



Upside Japan
THE TECH INSIDER www.upsidejapan.com

！ホーム！UPSIDEについて！UpsideToday米国版！

！コラム！ビジネスモデル！注目の企業！キーパーソン！業界動向！アジア最新ニュース！ITな暮らし！



注目記事

- ・MSNが音楽配信サービスに参入!
- ・ネットのコンテンツで金は取れるのか?
- ・マイクロソフトがトランスメタと提携!
- ・iモードがアメリカにやってくる!
- ・ハイテク株よ、底の底まで落ちてくれ
- ・略語の山に埋もれたB2Bマーケット



デジタル用語辞典:

検索



Upside Japan / コラム

デジタルテレビが始まったって? 中村伊知哉@LANTIC【第2回】

1999年1月6日



テレビはヒ素カレー事件で一色だそうで、でもどうせあれでしょ？ ハワイ女性殺害事件とか、連続少女殺害事件とか、オウム事件とか、神戸タンク山事件とかと同じでしょ？ 被害者を悼んだり、社会生活の危機を憂えたりする正義の仮面をかぶって、猟奇的な犯罪にノゾキとイジメで群がってるいつものノリでしょ？

デジタルテレビの実験が11月から始まって、今後チャンネルはとめどなく増えるそうですが、増えたところで、映像の送り手と受け手の共謀関係は磐石って気がしますね。10年ほど前に役所でケーブルテレビや衛星を担当していた頃は、日本をどうやって多チャンネル化するかが課題でしたけど、いざ増えてくると、1000チャンネルのインタラクティブより、1個の俺チャンネルの方が欲しくなるなあ。

デジタルテレビが開始。多チャンネル化の夢開くか

サクソ上手なおしゃぶり大統領の葉巻は濡れて夢は昼ひらく。アメリカのテレビもそんなことばかりやっていて、やりすぎだってんで共和党は選挙に負けて、でもまだやっていて、私はこれに関わっている政治家もマスコミも視聴者もみなアホやと思うが、アメリカも日本もどっこいどっこいで結構なことです。

アメリカも11月から20都市で地上波が**デジタル放送**を始めましたが、まだサイマル放送ばかりで、デジタルならではの新しいサービスはまだ開発途上だし、受像機は売っているところを見たことないけど50万円から100万円するそうだし、ケーブルじゃ見られないそうだし、今のところまだ無意味です。

第一アメリカではCATVが普及しきっていて、昔から衛星もあって、地上波というのはワン・オブ・ゼムなわけです。そうやって多チャンネルが定着したところに、インターネットも普及して、その中での地上波デジタルなんですよ。

'98年11月、ニューヨーク・ロサンゼルス・シカゴなどの大都市を手始めに、DTV(デジタル・テレビジョン)放送が開始された。現行のアナログ波放送も続けられており、デジタルとアナログを同時に放送する状態は“サイマル放送”と呼ばれている。

ABC・CBS・NBC・FOXの4大ネット局は、'99年5月1日までに、全米の10大都市においてフルタイムのDTV放送を開始するよう、連邦通信委員会(FCC)から義務付けられている。また、2006年までには全米すべてのテレビ局がデジタル化を完了し、アナログ放送を終了する予定。

日本はアメリカ以上にテレビが生活に根づいている

このあいだワシントンでデジタル放送とインターネットの会議に出てみたんですが、デジタルテレビのウリは、多チャンネルなのか、高画質なのか、高機能なのか、という議論は答えが出ていないようですな。

ただ方向としては、多チャンネル達成後のアメリカはHDTVやコンピューター系のデータサービスを指向していて、テレビの発達が遅れたヨーロッパは多チャンネルを指向してます。問題は日本です。どうもはっきりせん。どれもこれも追いかけてみたい。

私の意見は、コンピューター指向です。理由はこんどじっくり話しますけど、簡単に言います。日本はテレビの国です。インターネットとPCの国じゃない。地上波のテレビは、アメリカが多チャンネルで達成した以上に国民の生活に根づいています。製造もコンテンツも、強い技術はテレビ系です。この力をどう伸ばすかが大切です。

DTV放送を鑑賞するためには専用のチューナーと受信機が必要。デコーダーがあれば従来のテレビ受信機でもデジタル放送を鑑賞できるが、解像度などは落ちる。松下電器産業ではすでに、DTVチューナーボードをパソコンメーカーに供給。東芝などでもデコーダーチップの開発が進められている。

FCCではDTVの品位を、“映画並みの高画質”と“CD並みの高音質”と表現。DTV向けの受信機は“HDTV”(High Definition TV = 高詳細度テレビ)と呼ばれ、現行のアナログ放送向け受信機に比べ2倍以上の走査線数を実現する。ちなみに、映像と音声のデジタル化にはMPEG2技術が使われている。

10年後には、68兆円がコンテンツから生み出される!?

郵政省電気通信審議会の答申によれば、2010年に125兆円になるメディア産業の55%をコンテンツ産業が占めるといいますが、エンタテインメントや報道という今のコンテンツ産業がどんどん大きくなるわけではなく、現実の商売や金融や医療や教育という活動がメディア産業になるということです。

これを達成するためには、テレビという名のコンピューターを中心に据えて、電子商取引や遠隔医療などを乗せていくのが近道。テレビを情報ハイウェイの中心にする方向です。コンシューマー向けのインターネット需要をテレビが吸収していくと言い換えてもいい。

この本番はまだ先です。これから始まるデジタル放送の次に新規事業者が市場参入する頃、2005年ごろですかね、その時が日本の情報化の未来を決する時だと思います。インターネットで遅れても致命傷じゃないけど、デジタルテレビで失敗したら、死にます。

日本では'98年に郵政省の主導で屋外実験が開始された。米国には遅れるが、2010年までには完全デジタル化を行なう予定。

中村伊知哉 プロフィール



マサチューセッツ工科大学 客員教授
'61年生、京都市出身。京都大学経済学部卒。

在学中はロックバンド“少年ナイフ”のディレクターで活躍。
'84年、郵政省入省。'93年からパリに駐在し、'95年に帰国後は郵政大臣官房総務課課長補佐を務める。'98年、郵政省を退官し、(株)CSK特別顧問に就任。同年、マサチューセッツ工科大学 客員教授に就任。

著書に『インターネット,自由を我等に』(アスキー出版局)などがある。趣味は、ずばり“メディア”。

ホームページ: <http://www.media.mit.edu/~ichiya/jpn.htm>

(C)Hajime Anzai

▶ [中村伊知哉@LANTIC【連載リスト】](http://www.upsidejapan.com/upside/column...) (<http://www.upsidejapan.com/upside/column...>)

(中村伊知哉)

! ASCII24 ! ASCII24 Business Center ! 日刊アスキー Linux ! アスキーデジタル用語辞典 !
! auto-ASCII24 ! Shes.net ! ASCII Job Serve. ! アスキートップ !

! [個人情報の取扱について](#) ! [編集部へのコンタクト\(info@upsidejapan.com\)](mailto:info@upsidejapan.com) ! [広告掲載のご案内](#) !

Copyright (C)1993-2000 Upside Media Inc.
Copyright (C)2000 ASCII Corporation.
All rights reserved.